

(様式4)

情報公開文書

課題名 : 脳定位放射線治療計画用 MRI の撮像条件に関する検討
研究期間: 臨床研究審査委員会承認日～(西暦)2026年6月30日
研究開始予定日: 臨床研究審査委員会承認日～

1. 研究の対象

(西暦)2024年1月1日～(西暦)2026年1月1日の間に脳定位放射線治療を受けられ、治療計画時に異なる複数の撮影方法を使用して MRI 画像を撮像された患者さん

2. 研究目的・方法

当院では放射線治療装置(リニアック)の更新に伴い、脳の病変に対して高い精度で放射線を照射する「脳定位放射線治療」を開始しました。この治療では、病変の位置を正確に決定することが非常に重要であり、そのために CT 画像と MRI 画像を組み合わせることで治療計画を作成します。しかし、MRI 画像と CT 画像の位置がわずかにずれることがあり、このずれが治療精度に影響する可能性があることが知られています。そのため、より正確な治療を行うためには、治療計画に適した MRI の撮像条件を検討することが重要です。

本研究では、脳定位放射線治療の治療計画に用いる MRI について、CT 画像との位置ずれをできるだけ小さくするための最適な撮像条件を検討します。具体的には、治療計画に使用された CT 画像および MRI 画像を用いて、それぞれの画像の位置関係を解析し、撮像条件の違いによる位置ずれの程度を比較します。

なお、本研究では当院で脳定位放射線治療を受けられた患者さんの診療情報の一部として、治療計画に使用された CT 画像および MRI 画像などのデータを研究に利用します。これらの情報は研究目的で解析されますが、この研究のために新たな検査や治療が追加されることはなく、患者さんに新たな負担が生じることはありません。本研究により、脳定位放射線治療における画像の位置合わせの精度を向上させ、より安全で精度の高い放射線治療の提供につなげることを目指しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類 ※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部
脳定位放射線治療計画時に撮影された CT、MRI 画像

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。

2026年3月4日作成

(様式4)

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

浜松医療センター 診療放射線技術科 杉浦 志保(研究責任者)

住所：静岡県浜松市中央区富塚町 328

電話：053-453-7111(病院代表)